

2027年度

入学試験要項



学校法人 渋谷教育学園
幕張高等学校

目 次

入試要項 学力選抜試験	1
帰国生選抜試験	3
特別活動選抜試験	5
インターネット出願手順	7
納入金について	9
渋谷教育学園 田村・松井・高梨顕彰記念奨学金 .	10
Q & A 学校生活について	12
学校見学について	13
入試準備について	13
入試当日について	13
合否について	14
帰国生について	14
特別活動選抜試験について	15

学 力 選 抜 試 験

◆ 出 願 手 続

学 則 定 員	全日制 普通科 第1学年 男女共学 295名 (中学校からの内部進学者を含む)
出 願 資 格	下記のア、イ、いずれかに該当する者 ア、2012年4月1日以前に生まれ、2027年3月に中学校を卒業見込みの者 イ、2012年4月1日以前に生まれ、2026年4月以降、2027年3月末までに9年課程修了または見込みの者 上記条件を満たすことができない場合は、事前にお電話にてご相談ください。
受 験 料	28,000円 ※一旦納入した受験料は返金できません。
出 願 方 法	インターネット出願 操作方法は7ページを参照してください。
出 願 期 間	2026年12月20日(日) 9:00 ~ 2027年1月10日(日) 15:00 ・本校ホームページ(www.shibumaku.jp)からインターネット出願サイトにアクセスし、上記期間内に入力と受験料の納入を完了してください。
出 願 書 類 受 験 票	受験料の支払い後、受験票と宛名状を印刷し、本校所定書式の調査書を簡易書留で1月10日(日)まで(当日消印有効)に郵送してください。 ・調査書は本校ホームページからダウンロードしてください。 ・海外現地校やインターナショナルスクールなど、調査書が発行できない場合はお問い合わせください。 ※受験票は郵送せず、入試日に持参してください。

◆ 入 試 要 項

入 試 日	2027年1月19日(火)		
試 験 時 間 配 点	入 校 時 間	偶数受験番号	7:30 ~ 8:00
		奇数受験番号	7:45 ~ 8:15
	試 験 会 場 着 席		8:25
	説 明 ・ 出 席 確 認		8:25 ~ 8:35
	英 語 (100点)		8:40 ~ 9:30 (60分)
	リスニング		9:30 ~ 9:40
	国 語 (100点)		10:10 ~ 11:10 (60分)
	数 学 (100点)		11:30 ~ 12:30 (60分)
	昼 食		12:30 ~ 13:20
	社 会 (100点)		13:20 ~ 14:10 (50分)
	理 科 (100点)		14:30 ~ 15:20 (50分)
	解 散		15:25 ~
試 験 会 場	本校 校舎		
携 行 品	受験票、上履き、筆記用具、コンパス、三角定規(分度器は不可)、20~30cmの定規(折りたたみ式定規は不可)、昼食		
選 考 方 法	上記試験、出願書類を総合して選考します。		
合 格 発 表	2027年1月21日(木) 12:00頃 ・本校ホームページに発表します。校内での掲示発表は行いません。 ・電話での問い合わせには応じられません。		

◆ 入 学 手 続

入学 手 続	2027年1月21日（木） 12：00 ～ 23日（土） 15：00 ・ 合格者は本校ホームページから「手続サイト」→「合格者のしおり」→「入学金決済サイト」と進み、上記期間内に入学納入金を納入してください。 なお、延納を希望される方（高校入学支援奨学金採用候補者を除く）は、50,000円を上記期間内に決済することで、残額を3月2日（火）14:00まで延納することができます。 ・ 特別特待生合格者は、入学後に入学納入金（入学金・施設拡充費）、及び教材費と研修積立金の合計額を参考とする奨学金を1年間給付します。また、年度末に審査を行い、規定内の成績であれば継続となります。ただし、入学を辞退された場合は給付しません。 ・ 特待生合格者は、入学後に入学納入金（入学金・施設拡充費）相当額の奨学金を給付します。ただし、入学を辞退された場合は給付しません。 ・ 高校入学支援奨学金採用候補の合格者は、入学後に奨学金を3年間給付します。ただし、入学を辞退された場合は給付しません。 ・ 納入金については9ページを参照してください。特待生制度については11ページを参照してください。一旦納入した納入金は返金できません。 ※期間内に入学手続を完了されない場合は、入学許可となりませんのでご注意ください。 ※「合格者のしおり」は最終手続でも必要となります。入学手続期間を過ぎると閲覧できなくなりますので、忘れずにダウンロードしてください。
最 終 手 続	2027年3月3日（水）【受付】 13：30【開始】 14：00【終了】 手続終了順に流れ解散 ①保護者説明会 ②制服採寸 ③教科書、制服、および学校指定品等の購入手続き ・ 手続については、必ず「合格者のしおり」で確認をしてください。 ・ 保護者（1名）と合格者本人の2名でご来校ください。 ※手続を済ませた方に入学許可証をお渡しします。当日手続をされない場合は、入学許可となりませんのでご注意ください。

帰国生選抜試験

◆ 出願手続

学 則 定 員	全日制 普通科 第1学年 男女共学 295名 (中学校からの内部進学者を含む)
出願資格	下記のア、イ、いずれかに該当する者 ア、2012年4月1日以前に生まれ、2027年3月に中学校を卒業見込みの者 イ、2012年4月1日以前に生まれ、2026年4月以降、2027年3月末までに9年課程修了または見込みの者 上記条件を満たすことができない場合は、事前にお電話にてご相談ください。 ※Q & Aの「帰国生入試の出願資格を教えてください」を参照してください。
受 験 料	28,000円 ※一旦納入した受験料は返金できません。
出 願 方 法	インターネット出願 操作方法は7ページを参照してください。
出 願 期 間	2026年12月20日(日) 9:00 ~ 2027年1月10日(日) 15:00 ・本校ホームページ(www.shibumaku.jp)からインターネット出願サイトにアクセスし、上記期間内に入力 と受験料の納入を完了してください。
出 願 書 類 受 験 票	①帰国生カード } 本校ホームページからダウンロードの上、印刷してください。 ②プリエッセイ } 受験料の支払い後、受験票と宛名状を印刷し、上記の①~②を簡易書留で1月10日(日)まで(当日消印有効)に 郵送してください。 ※受験票は郵送せず、入試日に持参してください。

◆ 入 試 要 項

入 試 日	2027年1月20日(水)
試 験 時 間	入 校 時 間 7:30 ~ 8:20 試 験 会 場 着 席 8:30 説 明 ・ 出 席 確 認 8:35 ~ 8:50 (筆記・リスニング) 9:00 ~ 9:50 (50分) 英 語 (エッセイ) 10:10 ~ 10:40 (30分) 面 接 (英語・日本語) 11:10 ~ 面接終了後流れ解散 最終面接者の終了予定時刻 17:00 頃
試 験 会 場	本校 校舎
携 行 品	受験票、上履き、筆記用具 面接終了時刻が午後となる場合がありますので、昼食を持参してください。
選 考 方 法	上記試験、出願書類を総合して選考します。
合 格 発 表	2027年1月23日(土) 12:00頃 ・本校ホームページに発表します。校内での掲示発表は行いません。 ・電話での問い合わせには応じられません。

◆ 入 学 手 続

入学手続	2027年1月23日（土）12：00 ～ 24日（日）15：00 ・ 合格者は本校ホームページから「手続サイト」→「合格者のしおり」→「入学金決済サイト」と進み、上記期間内に入学納入金を納入してください。 なお、延納を希望される方（高校入学支援奨学金採用候補者を除く）は、50,000円を上記期間内に決済することで、残額を3月2日（火）14:00まで延納することができます。 ・ 特別特待生合格者は、入学後に入学納入金（入学金・施設拡充費）、及び教材費と研修積立金の合計額を参考とする奨学金を1年間給付します。また、年度末に審査を行い、規定内の成績であれば継続となります。ただし、入学を辞退された場合は給付しません。 ・ 特待生合格者は、入学後に入学納入金（入学金・施設拡充費）相当額の奨学金を給付します。ただし、入学を辞退された場合は給付しません。 ・ 高校入学支援奨学金採用候補の合格者は、入学後に奨学金を3年間給付します。ただし、入学を辞退された場合は給付しません。 ・ 納入金については9ページを参照してください。特待生制度については11ページを参照してください。一旦納入した納入金は返金できません。 ※期間内に入学手続を完了されない場合は、入学許可となりませんのでご注意ください。 ※「合格者のしおり」は最終手続でも必要となります。入学手続期間を過ぎると閲覧できなくなりますので、忘れずにダウンロードしてください。
最終手続	2027年3月3日（水）【受付】13：30【開始】14：00【終了】手続終了順に流れ解散 ①保護者説明会 ②制服採寸 ③教科書、制服、および学校指定品等の購入手続き ・ 手続については、必ず「合格者のしおり」で確認をしてください。 ・ 保護者（1名）と合格者本人の2名でご来校ください。 ※手続を済ませた方に入学許可証をお渡しします。当日手続をされない場合は、入学許可となりませんのでご注意ください。

特別活動選抜試験

◆ 出願手続

学 則 定 員	全日制 普通科 第1学年 男女共学 295名 (中学校からの内部進学者を含む)
出 願 資 格	次の出願資格①から⑤に該当する者 ①下記のア、イ、いずれかに該当する者 ア、2012年4月1日以前に生まれ、2027年3月に中学校を卒業見込みの者 イ、2012年4月1日以前に生まれ、2026年4月以降、2027年3月末までに9年課程修了または見込みの者 上記条件を満たすことができない場合は、事前にお電話にてご相談ください。 ②本校の授業に参加できる学力を持つ者 ③中学校在学中に、原則として全国以上の大会・コンクール・展覧会等において、優秀な成績を収めた者 ④原則として本校該当クラブに入学し、3年間活動ができる者 ⑤本校の代表として、全国以上の大会・コンクール・展覧会等において、めざましい活躍が期待できる者
受 験 料	28,000円 ※一旦納入した受験料は返金できません。
出 願 方 法	インターネット出願 操作方法は7ページを参照してください。
出 願 期 間	2026年12月20日(日) 9:00 ~ 2027年1月10日(日) 15:00 ・本校ホームページ(www.shibumaku.jp)からインターネット出願ページにアクセスし、上記期間内に入力と受験料の納入を完了してください。
出 願 書 類 受 験 票	①調査書 (本校所定書式) ②活動記録報告書 ③自己PRカード ④②を証明する賞状1点や新聞雑誌等の写し 本校ホームページからダウンロードの上、印刷してください。 受験料の支払い後、受験票と宛名状を印刷し、上記の①～④を簡易書留で1月10日(日)まで(当日消印有効)に郵送してください。 ※受験票は郵送せず、第二次選考に持参してください。

◆ 入 試 要 項

第一次選考	書類選考 * 書類審査による選考のため、受験生は来校の必要はありません。
第一次選考 (書類選考) 発 表	2027年1月17日(日) 12:00頃 ・本校ホームページに発表します。校内での掲示発表は行いません。 ・電話での問い合わせには応じられません。

第二次選考	作文、実技、面接
入 試 日	2027年1月20日（水）
試験時間	入 校 時 間 11：45 ～ 12：15 試 験 会 場 着 席 12：25 説 明 ・ 出 席 確 認 12：25 ～ 12：35 作 文 12：40 ～ 13：30 （50分） 実 技 試 験 準 備 13：30 ～ 13：50 実 技 試 験 13：50 ～ 14：50 （60分） 個 人 面 接 15：10 ～ 面接終了後流れ解散 最終面接者の終了予定時刻 18：00 頃
試験会場	本校 校舎
携 行 品	実技試験に必要なものは、第一次選考（書類選考）合格者へ、1月17日（日）12:00頃～16:00の間にメールにて指示します。なお16:00を過ぎてもメールが確認できない場合は、本校入試対策室までご連絡ください。
選 考 方 法	上記試験、出願書類を総合して選考します。
合 格 発 表	2027年1月21日（木）12：00頃 ・ 本校ホームページに発表します。校内での掲示発表は行いません。 ・ 電話での問い合わせには応じられません。

◆ 入 学 手 続

入学手続	2027年1月21日（木）12：00 ～ 23日（土）15：00 ・ 合格者は本校ホームページから「手続サイト」→「合格者のしおり」→「入学金決済サイト」と進み、上記期間内に入学納入金を納入してください。 なお、延納を希望される方（高校入学支援奨学金採用候補者を除く）は、50,000円を上記期間内に決済することで、残額を3月2日（火）14:00まで延納することができます。 ・ 特別特待生合格者は、入学後に入学納入金（入学金・施設拡充費）、及び教材費と研修積立金の合計額を参考とする奨学金を1年間給付します。また、年度末に審査を行い、規定内の成績であれば継続となります。ただし、入学を辞退された場合は給付しません。 ・ 特待生合格者は、入学後に入学納入金（入学金・施設拡充費）相当額の奨学金を給付します。ただし、入学を辞退された場合は給付しません。 ・ 高校入学支援奨学金採用候補の合格者は、入学後に奨学金を3年間給付します。ただし、入学を辞退された場合は給付しません。 ・ 納入金については9ページを参照してください。特待生制度については11ページを参照してください。一旦納入した納入金は返金できません。 ※期間内に入学手続を完了されない場合は、入学許可となりませんのでご注意ください。 ※「合格者のしおり」は最終手続でも必要となります。入学手続期間を過ぎると閲覧できなくなりますので、忘れずにダウンロードしてください。
最終手続	2027年3月3日（水）【受付】13：30【開始】14：00【終了】手続終了順に流れ解散 ①保護者説明会 ②制服採寸 ③教科書、制服、および学校指定品等の購入手続き ・ 手続については、必ず「合格者のしおり」で確認をしてください。 ・ 保護者（1名）と合格者本人の2名でご来校ください。 ※手続を済ませた方に入学許可証をお渡しします。当日手続をされない場合は、入学許可となりませんのでご注意ください。

インターネット出願手順

＜インターネット出願を利用する環境について＞

- ・インターネットに接続できる環境とプリンタを用意してください。
出願サイトはパソコン・スマートフォン・タブレット端末に対応しています。

＜出願の手順＞

① メールアドレスの登録（初回のみ）

- ・本校ホームページ(www.shibumaku.jp)の「インターネット出願」をクリックしてください。
- ・「はじめての方はこちら」をクリックして、メールアドレスを登録してください。
- ・入力されたメールアドレス宛てにユーザ登録用の確認コードが送信されます。
20分以内に確認コードを入力し、パスワード登録（本登録）を行ってください。

※メールアドレスをIDとして使用します。携帯電話のメールアドレスにも対応しています。

迷惑メール対策をされている場合は、@e-shiharai.netの受信を許可してください。

※登録のメールアドレスに手続きの完了や緊急連絡等のメールが送信されます。

※本校以外のmiraicompassサイトでメールアドレスを共通ID（mcID）として登録済みの方は、再度の登録は不要です。

② 出願用顔写真の登録

- ・ログイン後のマイページで、顔写真データをアップロードしてください。受験票を印刷した際に顔写真も一緒に印刷されます。

※アップロードする顔写真データの形式について

- ・志願者が正面を向いた、顔がはっきり確認できるもの（顔に影がないもの）。
- ・志願者のみが写っているもの。
- ・画像データがJPEG形式、またはPNG形式のもの。
- ・横幅が「250ピクセル」以上、縦幅が「250ピクセル」以上のもの（推奨の画像サイズは横幅が「450ピクセル」、縦幅が「600ピクセル」で、横幅と縦幅の比率が「3：4」の割合のもの）。
- ・データのファイルサイズが3MBまでのもの。

③ 志願者情報の入力

- ・入試区分を選び、利用規約に同意のうえ、志願者情報・保護者情報を入力してください。

※氏名等の漢字で、当サイトに正しく登録できない文字がある場合は、簡易字体等に置き換えて入力してください。

※必須項目の入力がすべて済むと一時保存ができます。マイページに戻ると、「申込確認」より、入力した内容の確認や印刷ができます。

④ 試験の選択

- ・出願する試験を選択してください。

※二つ以上の試験に出願する場合は、「同時出願」を選択してください。受験番号が各試験で同一になります。

⑤ 受験料の決済

- ・「クレジットカード」「コンビニエンスストア」「ペイジー対応金融機関ATM」「ペイジーネットバンキング」「PayPay」「au PAY」「Amazon Pay」から選択します。

※受験料の決済後、志願者情報・保護者情報の変更がある場合は、本校に電話でご連絡ください。

※受験料の決済後に試験を変更することはできません。

※決済方法により、事務手数料が異なります。

※一旦納入された受験料は返金できません。

⑥ 受験票・宛名状の印刷

- ・受験料の決済後、メールが届きます。ログイン後のマイページで、受験票をダウンロードしてください。
- ・受験票を白のA4コピー用紙に印刷してください。受験票・宛名状が1枚で印刷されます。

※印刷は白黒・カラーのどちらでもかまいません。

⑦ 出願書類の郵送

- ・長3または角2封筒に宛名状を貼り、出願書類を簡易書留で郵送してください。

※出願書類は試験によって異なります。

※帰国生カード、プリエッセイ、活動記録報告書、本校ホームページからダウンロードできます。

●納入金について（以下は、2026年度の資料です。）

入学納入金	毎月の納入金
入 学 金 200,000円	授 業 料 39,000円
	施 設 費 17,000円
	維 持 費 2,500円
施設拡充費 150,000円	後 援 会 費 3,000円
	生 徒 会 費 1,000円
計 350,000円	計 62,500円

- 1.一旦受領した納入金は返金できません。
- 2.学債・寄付金はありません。
- 3.他に後援会入会金(3,000円)、預かり金として積立金(月10,000円程度)と教材費(年130,000円程度)があります。教材費には、PCのリース代も含まれます。
- 4.授業料の一部に充てる費用として、国から就学支援金が支給されます。制度の詳細については、文部科学省Webページをご覧ください。

個人情報の取り扱いについて

出願および入学手続等に当たってお知らせいただいた氏名、住所、その他の個人情報は、

- ①入学試験実施（出願処理・試験実施）
- ②合格発表
- ③入学手続とこれらに付随する事項、および入学された場合には学籍登録など一部入学後の手続を行うために利用します。

受験生の個人情報をそのまま第三者に提供したりすることはありません。

渋谷教育学園 田村・松井・高梨顕彰記念奨学金

●高校入学支援奨学金

人物および学業成績が優秀で、本校入学以前より、就学の意欲があるにもかかわらず、家計の事情で断念している入学志願者に対し、入学時の施設拡充費、及び入学後3年間の教材費と研修積立金の合計額を参考とする奨学金を給付いたします。尚、入学金と授業料は、近年就学支援金等の公的な支援金でほぼ全額補助されることが多いことから対象外とします。

本奨学金は、出願前に申請していただき申請者の資格要件の審査後、採用候補者を決定いたします。

(1) 申請資格

以下の条件をすべて満たす受験生とします。

- ・2027年度学力選抜試験、帰国生選抜試験、特別活動選抜試験を受験し、合格した際は必ず本校に入学する意志のある者。

- ・①保護者等(※1)が生活保護を受給している、または、

②保護者等全員の市町村民税の課税標準額×6%－市町村民税の調整控除の合計額(※2)が51,300円未満である。

(※1)保護者等とは、親権者のことを指す。(親権者がいない場合は未成年後見人または生徒の生計を維持する者)

(※2)政令指定都市に市民税を納税の場合は「調整控除の額」に3/4を乗じた額

(2) 奨学金額

入学時の施設拡充費、および在学中3年間の教材費と研修積立金 相当額

参考：2026年3月卒業生の場合 822,000円

(3) 採用候補者数

約3名

書類審査を通過した申請者が3名を大きく超える場合は抽選により選抜いたします。

(4) 申請方法

郵便(簡易書留)でお送りください。

(5) 提出書類

①申請書 ②世帯全員の住民票

③令和8年度住民税課税証明書(保護者全員分)

(6) 日程・申請手順

申請期間 12月1日(火)～12月11日(金)必着

書類審査・抽選 12月14日(月)

決定通知(郵送) 12月15日(火)

出願・入学試験・合格発表 学力選抜試験、帰国生選抜試験、特別活動選抜試験のページを参照してください。

(7) 自己負担納入額(2026年度高校1年生実績)

毎月の納入金	
後援会費	3,000円
生徒会費	1,000円
計	4,000円

他に、入学金と入学金軽減補助金の差額（2026年度の場合50,000円）、後援会入会金(3,000円)、預かり金として積立金(月10,000円程度)と教材費(年130,000円程度)があります。教材費にはPCリース代も含まれます。

※ 授業料の全額が公的な支援金で補助される場合です。

(8) 入学後の条件

学業成績・人物ともに良好であること。

(9) その他

- ・申請書類は、11月8日(日)の入試説明会以降、希望者に配布いたします。
- ・本奨学金の申請・選考は入学試験の可否に一切影響いたしません。
- ・提出された申請書類は返却いたしません。
- ・申請書等に記載されている個人情報、奨学金業務に限定して利用するものであり、その他の目的に使用することは一切ありません。
- ・入学金と施設拡充費は入学手続き期間内に一度納入いただき、入学後に返金いたします。

●家計状況急変奨学金

本校入学後、家計状況の急変等により就学が困難となった場合、学資金を貸与または給付し有為の人材の育成に資することを目的とした奨学金制度があります。

●特待生制度

「田村・松井・高梨顕彰記念奨学金制度」に基づき、各入学試験において成績優秀と判断した受験生を特別特待生・帰国特別特待生、特待生として合格発表します。特別特待生・帰国特別特待生は、入学金・施設拡充費及び教材費と研修積立金の合計額を参考とする奨学金を1年間給付します。また各学年終了時に審査を行い、学業成績が所定の基準を満たせば、最長3年間継続できます。特待生は、入学金・施設拡充費相当額の奨学金を給付します。なお特別特待生・帰国特別特待生として入学した生徒だけではなく、各学年終了時の審査に於いて、人物および学業成績が優秀と判断した在校生も特別特待生・帰国特別特待生に選出します。

Q & A

学校生活について

Q. 始業時刻・終業時刻を教えてください。

A. 始業時刻は8：25です。6限終了時刻は15：10、7限がある場合は16：10で、その後SHR・清掃を行います。
講習、補習や部活動に参加する場合であっても、最終下校時刻は18：30です。

Q. 土曜日に授業はありますか？

A. 本校は学校6日制です。土曜日にも50分の通常授業（4限）を行います。

Q. 男女別のクラスはありますか？

A. ありません。3年間男女混合で、名簿も男女を分けておりません。

Q. クラス替えは毎年ありますか？

A. あります。毎年クラス替えを行うことによって、個性あふれるたくさんの友人を得ることになります。渋谷幕張での出会いは生涯の宝物になることでしょう。

Q. 高校から入学した生徒と渋谷幕張中学から進学した生徒は、同じクラスになりますか？

A. 高1では別クラスとなり、授業も高校から入学した生徒のためのカリキュラムによる授業となります。高2からは混合クラスの編成、同一の授業となります。ただし、一部の授業では、高校から入学した生徒のためのカリキュラムによる授業を行っています。

Q. 各教科の年間計画をまとめた冊子があると聞いたのですが。

A. 本校にはシラバス（Syllabus）という、入学から卒業までの各科目の学習内容と解説がまとめられた冊子があります。毎年、年度初めに配られますので、生徒はその学年に応じた年間授業計画を予め理解した上で、学習に取り組むことができます。

Q. 高校からの入学した生徒と、渋谷幕張中学から進学した生徒との学力的な差が心配です。

A. シラバスを使ったきめ細かな授業を行っていますので、心配はいりません。

Q. 文系・理系へはいつ分かれるのですか？

A. 高校2年生より文系・理系を選択します。なお、国公立大学受験に向けての総合力を養うため、文系でも理系科目の、理系でも文系科目の授業を受けることになっています。

Q. 文系・理系の比率はどのくらいですか？

A. 希望選択のため毎年異なりますが、例年70％前後の生徒が理系を選択しています。

Q. ICTの活用について教えてください。

A. 生徒一人ひとりにノートPCを貸与し、積極的に活用しています。

Q. 習熟度別授業はありますか？

A. 特別に習熟度別授業をしなくても、学力水準が一定の高いレベルに達している本校では、シラバスを使ったきめ細かな指導が行われ、十分な学習効果が得られています。

Q. 講習や補習はありますか？

A. 希望制の講習と指名制の補習があります。講習は放課後や夏期休業期間などを利用して、教科ごとに講座を設定し、希望者を対象に実施しています。補習は、定期テストや小テストの状況、授業における生徒の様子などを見ながら、各教科の担当者が該当生徒を指名して随時行っています。

Q. 部活動について教えてください。

A. 高校には60前後の部と同好会があります。中には全国レベルの実績を出す部活動もありますが、日々の授業はもちろん、定期考査などでも結果を残せるよう、学習と両立できる部活動を行っています。

Q. 細かな校則がないと聞いたのですが。

A. ありません。ただし、『自調自考の洪幕生徒としてふさわしいマナー』が基本です。

Q. 保護者の海外転出などにより退学した場合、復学できますか？

A. 原則として復学できます。

Q. カウンセラーはいますか？

A. 臨床心理士・公認心理師の資格を持つカウンセラーがいます。生徒はもちろん、保護者の方も気軽に「相談室」を利用できるようにしています。

Q. 緊急時の対応について教えてください。

A. 保護者への緊急連絡は、連絡網システムにより、一斉メール配信及びホームページで行われます。保護者の方は、受信したメールにあるURLをクリックするだけで、連絡内容の確認を学校へ伝えることができます。
さらに、本校では「危機管理(震災・津波・火災・防犯等)のための防災マニュアル」を作成し、これに基づいた全校避難訓練も実施しています。もちろん校舎は耐震性の基準を満たしており、万が一、校舎内に宿泊することになった場合も生徒全員分のサバイバルキット（3日間過ごせるだけの食料と水、簡易毛布がセットになっているもの）を用意しています。

学校見学について

Q. 学校内を見学することはできますか？

A. できます。本校ホームページでご予約ください。

Q. 駐車場はありますか？

A. 本校には駐車場がありませんので、お車での来校はご遠慮ください。

入試準備について

Q. 調査書について教えてください。

A. 本校所定書式の調査書をインターネット出願サイトのログインページからダウンロードしてください。入学試験要項発表後、ダウンロード可能となります。海外現地校やインターナショナルスクールなど、調査書が発行できない場合はお問い合わせください。なお、調査書は参考程度に見させていただきます。

Q. 第一志望で考えていますが、何か有利になることはありますか？

A. 第一志望者が特別に有利になることはありません。本校は第一志望者と併願者の志望区分を問いませんので、入試手続も同じです。

入試当日について

Q. 受験票を忘れた場合、どうすればよいでしょうか？

A. 入試本部で仮受験票を発行します。途中で気が付いても取りに戻る必要はありません。

Q. 遅刻した場合、受験は可能でしょうか？

A. 可能です。なお、交通機関の乱れによる試験時間の変更などは、本校ホームページで確認できます。

Q. 保護者の控え室はありますか？

A. あります。本校講堂を控え室としています。

Q. 試験時間中にシャープペンシルやマーカーの使用はできますか？

A. 使用できます。ただし、問題用紙にマーカーで記入することはできますが、解答用紙には鉛筆もしくはシャープペンシルで記入してください。なお、和歌・格言等が印刷されている鉛筆や下敷き、分度器など、学力試験の公平性を損なうおそれがあるものは使用できません。

Q. 試験時間中にティッシュペーパーの使用はできますか？

A. 使用できます。使用する場合は、試験開始前に袋等から中身だけを取り出し、机の上に置いてください。その際、試験監督者への申し出は不要です。

Q. 試験時間中に耳せんの使用はできますか？

A. 試験監督者の指示が聞こえないことがありますので、耳せんの使用はできません。

Q. 試験時間中に使用できる時計はどのようなものですか？

A. 時計として使用できるものは計時機能だけのものです。腕時計型端末は使用も着用もできません。また、辞書や電卓、アラーム等の機能があるもの、それらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、置き時計も使用できません。なお、受験会場にも時計はあります。

Q. 試験時間中に頭にハチマキをしたり、帽子等をかぶったりすることはできますか？

A. 試験監督者による、受験生の監督、確認に支障が出る恐れがあるのでできません。

合否について

Q. 科目ごとの足切り（合格基準点）はありますか？

A. 全科目の合計点で合否を決定します。科目ごとの足切りはありません。

Q. 地元の受験生は有利ですか？

A. 受験生を通学時間や居住地などで区別することはありません。合否は入試得点によって決定します。

Q. 合格者の男女比率はどのようになっていますか？

A. 男女比は定めていません。入試得点による合否判定のため、毎年男女比は異なっています。

Q. ボーダーぎりぎり合格した場合、入学してからついていけるのかが不安です。

A. 授業についていけるだけの能力が十分にあると判断した受験生にしか合格を出していません。また、講習や補習などのきめ細やかな指導も行われておりますので、ご安心ください。

帰国生について

Q. 帰国生選抜試験の出願資格を教えてください。

A. 帰国生選抜試験の出願資格に記載の通りです。帰国生選抜試験の出願に関して、海外在留期間や帰国後の年数、国籍、居住地、国内インターナショナルスクールからの出願資格等、様々なご質問を受けることがあります。出願資格に記載された条件を満たしていれば出願できます。

Q. 入試のレベルはどの程度ですか？

A. 詳細は過去の入試問題をご覧くださいと思いますが、たとえば英字新聞や雑誌の記事が読める程度の英語力が必要です。

Q. 帰国生入試の過去問をもらえますか？

A. 首都圏主要書店で販売されている過去問題集『渋谷教育学園幕張高等学校 5 年間スーパー過去問』に掲載されています。

Q. 英検やTOEFL、TOEICなどの資格は必要ですか？

A. 帰国生カードに記入欄はありますが、合否判定の材料にはしません。

Q. 学力選抜試験、特別活動選抜試験で合格しましたが、帰国生の英語クラスに参加できますか？

A. 帰国生の英語クラスに参加するためには、帰国生選抜試験に合格することが必要です。また、入学後に帰国英語プログラム審査に合格することで、帰国生の英語クラスに参加することもできます。審査は毎年3学期に実施され、合格者は次年度の4月から帰国生の英語クラスに参加することができます。なお審査は在学中1回のみ受験できます。

Q. 帰国生と一般生の授業は同じですか？

A. 英語は3年間を通して別々です。数学は、入学後しばらくは帰国生対象の特別クラスで授業を行います。一般生の授業についていけると判断できた帰国生から順次一般生のクラスへ合流します。他の授業は帰国生も一般生も同じです。

Q. 帰国生入試の判定方法を教えてください。

A. 英語（筆記・リスニング・エッセイ）、面接（英語・日本語）による総合判定を行っています。配点は100点満点中、筆記・リスニング50～60%、エッセイ20～30%、面接20～30%です。

Q. プリエッセイは合否判定の材料になりますか？

A. あくまでも面接時の質問を考えるためのものです。プリエッセイそのものに評価をつけて合否判定に用いることはありません。

特別活動選抜試験について

Q. 特別活動選抜試験では、過去にどのような合格者が出ていますか？

A. 過去には、理科系の研究活動、科学論文、ピアノ、声楽、吹奏楽、将棋、陸上競技、スケート、サッカー、水泳、硬式テニス、空手道等さまざまな分野で活躍している生徒が合格しています。